

きざえもん新聞

新年、明けましておめでとうございます

昨年は、きざえもんの運営にご賛同いただき、また新型コロナウイルス感染症予防としての取り組みへも、ご理解・ご協力くださいましてありがとうございます。

日々、感染拡大が懸念される中で、の生活も早いもので一年がようとしていきます。

きざえもんの利用者様も、過ごし方がずいぶんと変わりました。気候の良い時期は外出や外食を多く予定していたのですが、そちらも自粛ということ、十一月の初めにきざえもんの中庭を利用して昼食会を行いました。いつもと違う外の空気を感じながら過ごしました。十二月は、焼き芋と毎年恒例のクリスマス会を行いました。焼き芋が好評で、一回で終わる予定が第二回を開催した程でした。

ご利用いただいている利用者様やご家族様にはご不便やご不自由をおかけすることと思いますが、引き続き細心の注意を払いながら社員一丸となって努めていきたいと思えます。

何かお気づきのことがありましたら、社員までお気軽に声を掛けて下さい。



発行日
令和3年
1月 1日

小規模多機能型
居宅介護
「きざえもん」
西条市北条232-1

TEL(0898)65-6672
FAX(0898)65-6663



誰かに何かをしてもらったとき感謝の気持ちを込めて「ありがとう」と言います。「ありがとう」と言われて嫌な気持ちになる人はいないでしょう。

「ありがとう」は感謝の言葉ですが、漢字で書くと「有り難う」です。「有る」ことが「難しい」と書いてなぜこれが感謝の意味になるのでしょうか。

それは語源である仏教の話を知ると納得できると思います。

「ありがとう」は、他人から何かしてもらったとき、他人からの気遣いに対する感謝の言葉です。

「この世で最も不幸な人は感謝の心のない人である」と言われます。何をしてもらっても、当たり前と思い、感謝の心がなければ、不平不満ばかり出て、幸せを実感することはできません。

感謝できる人が幸せなのであり、その感謝を「ありがとう」という言葉で表すと、相手も「喜んでくれてよかった」とうれしくなります。

これを仏教では「自利利他（じりりた）」と言います。

自利とは自分の幸せ、利他とは他人の幸せ。自分の幸せがそのまま他人の幸せになり、他人の幸せがそのまま自分の幸せになるということなのです。

「有り難い」とは「有ることが難しい」ということで、めったにないことをいいます。

「他人から何かしてもらったことは、めったにないことなんだよ、有り難いことなんだよ」というところから「有り難い」、それがくずれて「有り難う（ありがとう）」となりました。

私たちは、一人では生きていきません。多くの人のおかげで生きています。今日も、誰かに「ありがとう」と言ってみてはいかがでしょう。



合同訓練

この訓練は、昨年11月に西条市に大雨特別警報が発表され、市内のグループホームから避難所へ避難する途中に、社員が土砂崩れに巻き込まれた可能性があるとの想定のもと、愛媛県警機動隊、西条西警察署および西条市消防本部が合同で、要救助者の救出活動を実施されたもので、きざえもんの社員も参加しました。

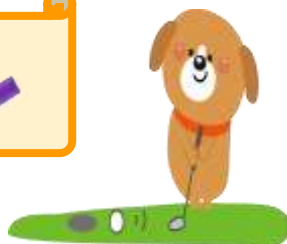


実際の災害時に使用される重機など間近に見られる貴重な訓練でした



レクリエーション

みんなでゴルフをしています！
なかなか上手なスイングでしょ？



真剣な眼差し！

創作活動

2021年の干支の丑の置物を作りました。
皆で協力して、表情豊かなウシたちができあがりました☆



焼きいも



皆で手分けして下準備を行いました。
社員が火の番を行い、出来上がった焼きいもは
おやつに美味しくいただきました！！



中庭で昼食



天候にも恵まれ、季節を感じながら
会話も弾み、楽しいひとときでした。

クリスマス会



一日を通して、歌をうたったり、ビンゴゲームを行ったり、社員による大正琴の演奏、紙芝居、社員による劇「きざたろう」…など盛り
沢山で行いました☆

誕生日会



社員紹介

菅 理恵と申します。
利用者様に耳を傾け楽しく過ごしていただけるよう、お手伝いできればと思います。
どうぞよろしくお願ひします。



お知らせ

書初め、福笑い
お誕生日会
創作:ちぎい絵



節分
お茶会
お誕生日会
など計画中です。

令和 2年度 第5回地域運営推進会議

コロナウイルス感染症予防のため、書面にて実施します。
意見等ございましたら、きざえもんまで連絡を頂けたらと思います。

きざえもんでは出来る限り、今の家や住み慣れた地域で在宅生活を続けていきたい方を応援いたします。

お問い合わせは毎日対応しています。
お気軽にご連絡下さい。

